

高校闘争資料集 (ビラ、新聞など)

<北海道、東北>

- ①北海道札幌東高等学校 (1971年)
- ②北海道小樽潮陵高等学校 (1971年)
- ③北海道富良野高等学校 (1970年)
- ④宮城県仙台第一高等学校 (1974年)
- ⑤福島県立会津高等学校 (1969年)
- ⑥福島県立磐城高等学校 (1971年)
- ⑦福島県立磐城女子高等学校 (1971年)
- ⑧福島県立福島女子高等学校 (1970年)

<関東>

- ⑨埼玉県立熊谷高等学校 (1969年)
- ⑩千葉県立千葉高等学校 (1970年)
- ⑪千葉県立葉園台高等学校 (1970年)
- ⑫東京都立青山高等学校 (1970年)
- ⑬東京都立立川高等学校 (1969年)
- ⑭東京都立文京高等学校 (1969年)
- ⑮東京都立府中高等学校 (1970年)
- ⑯東京都立神代高等学校 (1970年)
- ⑰東京都立深沢高等学校 (1972年)
- ⑱東京都立北高等学校 (1969年)
- ⑲東京都立大森高等学校 (1973年)
- ⑳東京都立南高等学校 (1973年)
- ㉑東京都立目黒高等学校 (1970年)
- ㉒都立大学附属高等学校 (1972年)
- ㉓早稲田大学高等学院 (1970年)
- ㉔神奈川県立横浜翠嵐高等学校 (1969年)
- ㉕神奈川県立川崎高等学校 (1970年)
- ㉖神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校 (1969年)
- ㉗神奈川県立希望ヶ丘高等学校 (1969年)
- ㉘神奈川県立小田原高等学校 (1969年)

<北陸、甲信越、東海>

- ㉙新潟県立新潟高等学校 (1969年=新潟日報)
- ㉚新潟県立新発田高等学校 (1970年)
- ㉛長野県長野高等学校 (1969年=信濃毎日)
- ㉜富山県立高岡高等学校 (1969年)
- ㉝静岡県立静岡高等学校 (1970年=読売新聞静岡版)
- ㉞静岡県立掛川西高等学校 (1969年)
- ㉟愛知県立旭丘高等学校 (1969年)
- ㊱三重県立四日市高等学校 (1969年)

<関西>

- ㊲京都府立鴨沂高等学校 (1960年)
- ㊳京都府立洛北高等学校 (1952年)
- ㊴大阪府立天王寺高等学校 (1965年)
- ㊵大阪府立池田高等学校 (1969年2月)
- ㊶大阪府立天王寺高等学校 (1971年)
- ㊷大阪府立天王寺高等学校 (1971年)
- ㊸大阪府立天王寺高等学校 (1971年)
- ㊹大阪府立天王寺高等学校 (1971年)
- ㊺大阪府立天王寺高等学校 (1971年)

<中国、四国、九州、沖縄>

- ㊻鳥取県立由良育英高等学校 (1970年4月)
- ㊼広島県立広島学院高等学校 (1969年)
- ㊽徳島市立高等学校 (1970年)
- ㊾福岡県立小倉高等学校 (1969年=朝日新聞福岡版)
- ㊿長崎県立佐世保北高等学校 (長崎新聞 1970年)
- ⑩琉球政府立首里高等学校 (琉球新報 1970年)

『高校紛争1960～1970 「闘争」の歴史と証言』(小林哲夫、中公新書)の参考資料
<資料代 200円>

高校闘争資料集
3 北陸・甲信越・東海

新潟日報

新潟日報社
新潟市東中通1番町
電話 代表(29)2211
©新潟日報社 1969年

今夜 こまどり姉妹 ショー
灰田勝彦
なつかしのメロデー
9日昼

新潟高で封鎖騒ぎ

けさ機動隊出動すぐ解除

八日未明、反戦高校生連名の新潟市関原下川原町の県立新潟高校(池辺芳雄校長、生徒数千五百人)を封鎖した。しかし学校側の要請で、機動隊が出動し二時間で封鎖を解除するにも逃げ遅れた高校生ら六人を新潟中央署に任意出頭を求め、住居侵入、暴力行為等処罰に関する法律違反の疑いで事情を聞いている。県下の高校が封鎖され、機動隊が校内に立ち入ったのは、これが最初で、教育関係者に大きなショックを与えている。(関係記事7面)



けさ封鎖解除のため校内にはいる県警機動隊(県立新潟高で)

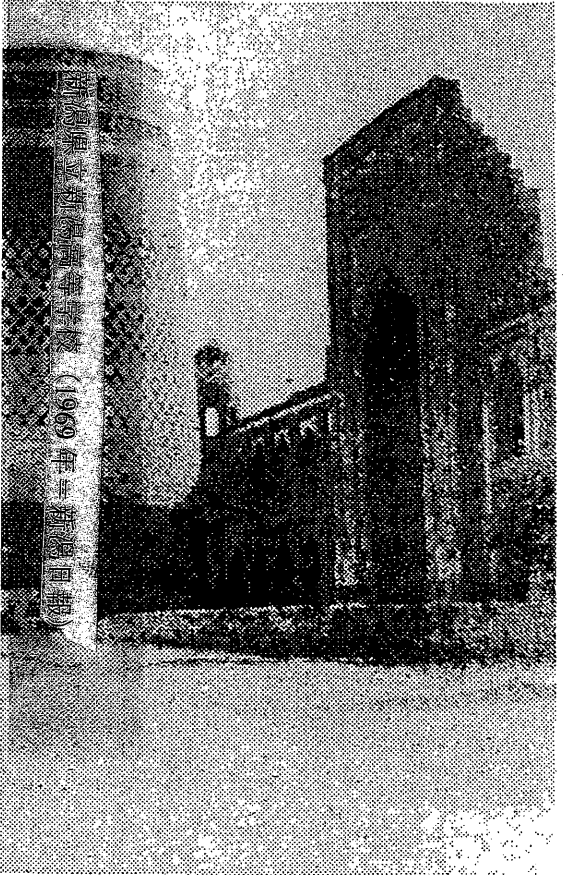
森氏ら北京離れる

第一通商の五人 萩原国貿促理事語る

【北京七日共同】北京滞在中の「第一通商」の五人は、中国の萩原国貿促理事は、萩原国貿促理事と菅野同協理理事は七日夜「第一通商の森一則氏ら五人は、中国人民と中国政府に對して重大な罪を犯したが、国外追放というきわめて寛大な処置に、第一通商社員の問題について話し合いを進めていた。

EEC首脳

【第一通商の五人に對して】判決要旨は「第一通商社員森一則、西野敏雄、岩本繁、谷萩耕一、藤田武彦は六七年、中国に來た。事実調査によれば、森は友好商社の有権を握り、多くの手段を用いて、多くの情報を集め、米日反動派に提供し、わが国の安全に重大な危害を加えた罪悪は重大である。確かな犯罪の証拠があり、本人も



本人民への深い友好精神の現われだ(と思う)と述べている。

同日午前零時十五分ごろ高校生らを中心とした約八十人が、ゲバ棒、ヘルメット姿で新潟高校正面玄関、生徒会室付近の入り口からなだれ込み、宿舎の古沢三郎教頭、渡辺銀次郎教諭や夜警員の三人を追い出して、三階建ての本館

解放 戦線 サイゴ

【サイゴン十七日接獲共同特派員】南ベトナム政府軍七日の発表によると、同日未明、南ベトナム解放戦線の、前中隊がサイゴン第七区で南ベトナム政府軍と激戦を繰り広げた。解放戦線部隊がサイゴンに侵入したのは、昨年のテト攻撃のあとの同日未明の間に、第六区にサイゴンで戦闘が起つたのは午前二時二十分(日本時間同日二時二十二分)解放戦線部隊は同日同時に

十八教室などの机、イス、ロッカ一を運び出して正面玄関、各教室に運ぶ階段四方を封鎖した。古沢教頭からの連絡で学校側は教職員の出動を呼び、同校わきの渡辺校長宅で対策を協議した。その結果「不法侵入したる物物をこわして置くこと。人数を多いこと」を理由に同警隊、県警に機動隊の出動を要請した。県警は機動隊二百人を午前三時半に出動させ、マイクで「出てこないときは不遜な罪で逮捕する」と呼びかけた。しかし大半はすでに逃げたあとで、出て来た六人を捕縛した。校舎は廊下に机、イスが山と積まれ、内部は荒れ放題だった。県警側によると中央署に捕縛された六人は新潟高生一、三条高生四人、三条高生一人。このほか校内には約四十名の本ほか三条高、南高、明高、新潟高生など識別出来るヘルメットが三十個発見されたことから、これら四校を中心とする反戦高校生連名の生徒が押し入ったらしい。また高校生の中には紛争中の新大理学部に入りしている者が多いと、新大共闘部が指摘したのではなにかとの見方を強めている。

洋品とアンペザリト 見せ

我々は学校当局に対し五項目を要求する!

(1970.1.26) 新発田高校全学闘争委員会

【五項目要求】

- 1. 懇談会に名を借りた不当処分を撤回せよ!
 - 2. 卒業式の意義・目的・内容を明らかにせよ!
 - 3. 定期試験・実力試験の意義・目的を明らかにせよ!
 - 4. 文部省見解に対する学校側の態度を明らかにせよ!
 - 5. 生徒心得に明示されている集会・掲示・ビラ配り・外部団体への加入の許可制を撤廃して自由にせよ!
- 1月の下旬教室内でビラの配布を行なった生徒団に対して学校側は「懇談会」という名目で個人の手紙を父兄とともに校長室に持ちこたせ、強制的な処分処分を以て、学校側はあくまで話し合いを拒否し、これは生徒会の反力で学校側が体裁を解つたためかした処分である。間違いない、この「不当な処分」を学校側はただちに撤回せよ!
- 現在行なわれている卒業式、専ら卒業生の冷遇以上及を前にて、卒業式のように見せかけている卒業式、是が政治色の濃い集いの後傍、此のうい卒業式の意義・目的を学校側は生徒に対して明確にすべきである。

- 3) 受胎生講習!
- 現在我々は無意識のうちにも何の抵抗もなく受けている講習の試験をやらな一体何の意義をもち何の目的で行なわれているのか、もう一度我々は考えてみる必要があるのではないだろうか。
- 4) 高校生は本塾であるというこいつけの根拠から政治活動の禁止するという文部省見解、我々は黙って見送ることにはできない、学校側は態度を明確にすべきである。我々はそれを明確に把握したうえで討論を拒否はしないであらう。
 - 5) 憲法で保障されているところの集会・言論の自由を踏みにじっている本校生徒に對、これを撤廃しなければ現実的な自由を我々にはないのだ!
- 以上五項目を我々は提起する。
これらに對して各クラスにおいて積極的に討論を管ね我々一人一人のうちに於いて自分のものを明確に主体的に把握しなければならぬ。
問題は身とすそのである。
身正なものである要敵に要天!

全ての学生は芝高全開香に結集して『五項目要求』を貫徹しよう!

手を繰り出し、人や車の動には通行の支手回しに一掃

長野高で封鎖騒ぎ

校長室に生徒立てこもる

きのう二十一日反戦集会を開いた長野高(中村校長)は、二十一日早朝、反戦高協加盟の生徒約三十人によって玄関、校長室、職員室、事務室、会議室などがバリケード封鎖された。登校した教職員や一部生徒によって、午前九時までに校長室を除いて解除されたが、校長室には四人の生徒が立てこもっている。

きのう二十一日反戦集会を開いた長野高(中村校長)は、二十一日早朝、反戦高協加盟の生徒約三十人によって玄関、校長室、職員室、事務室、会議室などがバリケード封鎖された。登校した教職員や一部生徒によって、午前九時までに校長室を除いて解除されたが、校長室には四人の生徒が立てこもっている。



長野高校長室を封鎖して立てこもった高校生(22日午前10時)

自主的解決望む生徒

長野高では、登校してきた生徒や教職員が、封鎖している校長室前の廊下や正面玄関に三々五々集まり、まるで「ハチの巣」をついたよう。荒らされた事務室や正面玄関を公任さんや職員らが、あわだたくかたづけしていた。

私はこう見る

「の繰り返しだったと思う。先生の胸をえぐる力を持ったのだ。反発と、佐藤内閣の高姿勢に対する絶望的な抵抗だ。『動員デモ』では佐藤首相の意思を遂げさせる行なわれるまで、先生の行動を

皇太子さま茨城県下視察へ

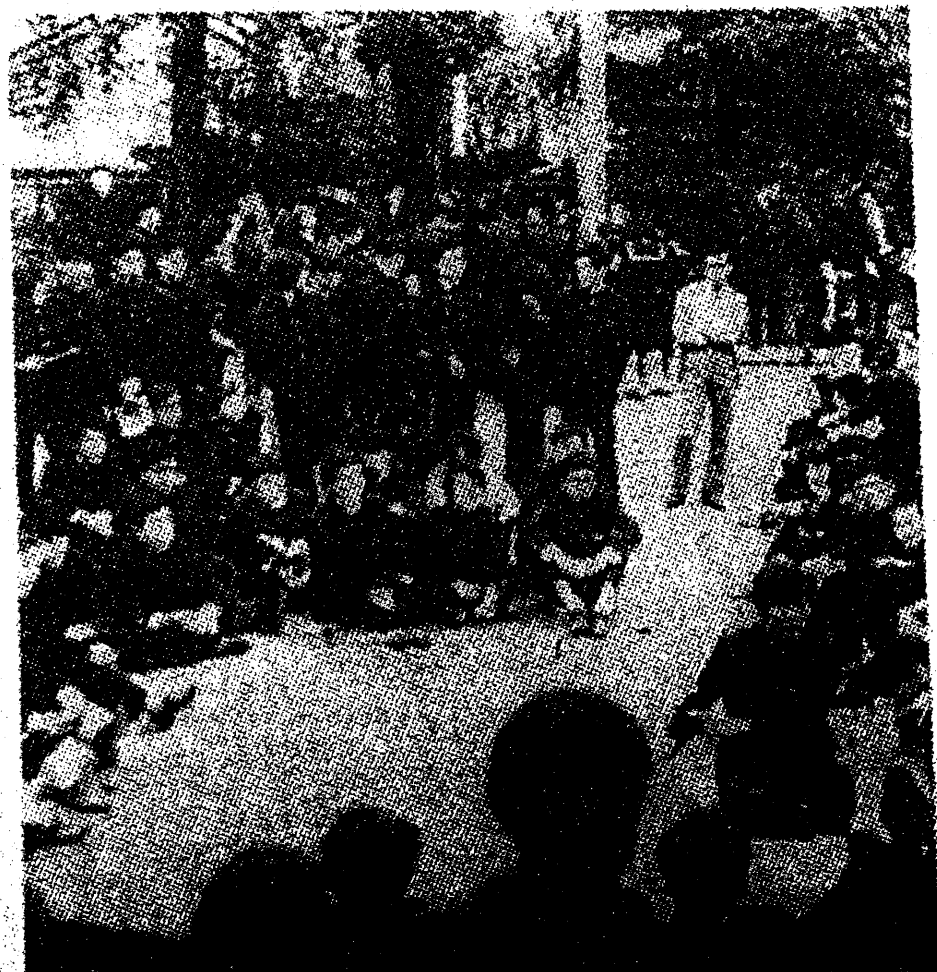
皇太子さまは二十二日から二十三日にかけて、茨城県下を視察される。皇太子さまは二十一日から二十三日にかけて、茨城県下を視察される。

時計の... 小型にのれば安上がり... 長野県長野高等学校 (1969年=信濃毎日)

前庭で討論集会

— 問われる許可制 —

「自由、民主、平和、文化、繁栄」の四柱を、文化祭終了日から三日間連続で集会が持たれた。生徒の手をばさみ、理想の国を築きあげたいとの集会的な、余り生徒はものまじり極まり、討論したのみならず、



「自由、民主、平和、文化、繁栄」の四柱を、文化祭終了日から三日間連続で集会が持たれた。生徒の手をばさみ、理想の国を築きあげたいとの集会的な、余り生徒はものまじり極まり、討論したのみならず、

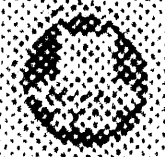
「集会について」

一年二組 兼松 鏡子

「自由、民主、平和、文化、繁栄」の四柱を、文化祭終了日から三日間連続で集会が持たれた。生徒の手をばさみ、理想の国を築きあげたいとの集会的な、余り生徒はものまじり極まり、討論したのみならず、

「自由、民主、平和、文化、繁栄」の四柱を、文化祭終了日から三日間連続で集会が持たれた。生徒の手をばさみ、理想の国を築きあげたいとの集会的な、余り生徒はものまじり極まり、討論したのみならず、

静岡讀賣



30人が反戦集会

城北高 校長呼び谷村世相

卒業式をきっかけに爆発

県 政治活動と指導強化



34

九

月

給

付

文

不

当

静

西

及

戦

争

集

二

校

!

掲

目

!

35

あなたはどうお考えでしょうか？

このたびの10・31文部省より、高校生の政治活動についての
見解が出されました。昨今エスカレートする学生運動を考
え、「もっともだ」と言われるかも知れませんが、私たちはこ
の見解が高校生の人間としての基本的権利集会、結社、言論
出版、思想、表現の自由を著しく犯すものであると判断します。
この様れ動く世の中で、あらゆる状況を判断し、軽はずみな行
動に出ないためにも、私たちにとって政治に関する種々の認識
が認められるべきではないでしょうか。

社会のみならず方は「甘い」と言われるかも知れませんが、
確かに現実をよく見ないで、ふとりよがりな空想を述べること
は甘い。しかし、そのことと、理想を語ることを混同して、著者
らしい理想主義的精神まで、ふみにじってもよいのでしょうか。
日本の実情は、確かに世間たりがむずかしいが、それだけに私
たちの理想を思い切って語る、ふんい気をつくり出してほしい
と思います。

君たちは未熟であるから、体験もないから、そのとおりには
ちがいありませんが、それなら大人の言う「体験」とはいつたい
何でしょうか。ただ長く生きた、覆然とあれこれ経験が
あるから、簡単にこれだけをかかげて、新しい生き方を求
める私たちに耐えて抑制を加えることは、あまりにも「こ
慢」ではないでしょうか。

現在の時点で私たちは日文部省見解に反対の立場を
とっております。人間の判断はいつになってもまちがいやす
いものだと思えます。どうか社会のみならず方？
あなたの御意見を率直にお知らせ下さい。
その上 私たちも考えていきたいと思えます。
どうか、この紙を破りする前に、もう一度考えてみて
下さい。

名古屋市東区古出来町

旭丘高校 103組 有志

44・11・22

